

ガイドライン適用工法

基準達成型(現場硬化管, 自立管構造)

公益社団法人 日本下水道協会のII類資器材に登録!!

高強度ガラス ライナー

高強度ガラスライナー工法 INS-GL (High Strength Glass Lining)

■ 特 長 標準工法の適用に加えて、耐荷強度が求められる場合に適用

■ 内 圧 自然流下

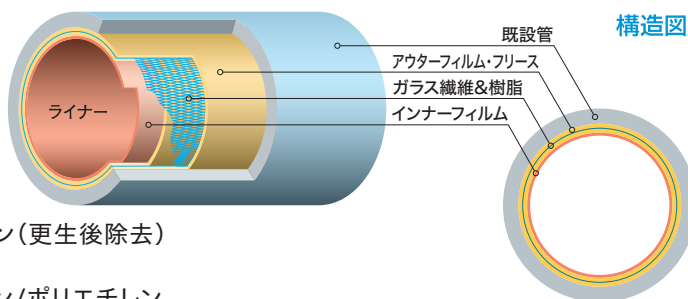
■ 形状・口径 150~1200mm (製造可能範囲)

■ 板 厚 3~18mm

■ 材 料 フィルム: インナーフィルム ポリエチレン/ナイロン(更生後除去)
 アウターフリース ナイロン
 アウターフィルム ポリエチレン/ナイロン/ポリエチレン

基 材: ガラス繊維

含浸樹脂: 不飽和ポリエステル樹脂、ノンスチレン樹脂



■ 高強度ガラスライナーの特長

インシチュフォームは約40年の実績に基づき、下水道分野ユーザーのニーズに対応した新たな材料を提供し、管更生事業をさらに推進させます。

- ◆ 高強度材料を用いたことにより、従来工法に比べて厚みを約半減させ、更生後の流下能力を更に向上させました。
- ◆ 速硬化設計の独自樹脂を用いて蒸気硬化工法を適用することにより従来からの短時間施工を継承させました。
- ◆ 樹脂は汎用性の高い不飽和ポリエステル樹脂タイプに加え、臭気対策として民間食品工場等に対応するノンスチレンタイプの提供が可能です。

■ 審査証明書で建設技術審査証明書 (基準達成型'19・開発目標型) 取得

- ◆ 不飽和ポリエステルタイプでは口径150mmから800mmの審査証明を取得!
- ◆ 「浸漬後曲げ試験」
ガイドライン適用の新たな耐薬品性試験(浸漬後曲げ試験)を確認!
- ◆ 「材料特性」
JIS A7511(下水道用プラスチック製管きよ更生工法)に示されている製造段階の要求項目を確認!

“業界トップレベルの厚み薄さで提供、短時間施工を継承”

インシチュフォーム 工法



日本インシチュフォーム協会